
love letter

基倉聖

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

love letter

【Nコード】

N5510C

【作者名】

基倉聖

【あらすじ】

初投稿です。ほぼノンフィクションな手紙です。ある女の子に伝えたい、でも伝えられない気持ちで、頭がいっぱいになってます。

ＴＯ 霖音

元気かい？

俺は、まあ、それなりにやってるよ。

高校を卒業してからもう四年半か。

話さなくなってから五年くらいかな。

早いもんだな。

あの頃は、色々、あったな。

実は、まだ悩んでることがある。

俺が君に何をしてしまったのか。

君が俺に何を望んだのか。

「許せないから、答えは出さない。一生考えていなさい。」

君は俺にそう言った。

考えた候補はいくつもある。

きつと全部正解だ。

ただ、曖昧に謝った俺と、ただ曖昧に拒絶した君。

これでは、ただひたすらに、誰かを憎むだけ。ただひたすらに、誰かを呪うだけ。

答えがなければ、応えられないから。

いつまでも、解答待ってます。

…、この五年間、片時も脳裏から離れてくれない。

君の【答え】と、俺の【答え】は、合ってるんだろうか。

そばにいてほしいと、君は願った。
遠くで君を守ると、俺は離れた。
拒否されたように、君は感じた。
守ると言いながら、俺は逃げた。

今なら、君が望んだものをあげられる。
今更、要らないだろうけどな。
あの頃よりも強く、確かな気持ち。
ごめん、ありがとう、愛してる。

そっか。やっぱりさ、愛してる。

声が聞きたくなってきたから、今度電話しようかな。
いい加減、答え合わせして、区切りをつけよう。俺の気持ちは
変わってないことを、先にお伝えします。

F r o m 聖

（後書き）

途中、詩のようになっちゃった部分が…。
ひたすら修行不足です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5510c/>

love letter

2010年12月8日22時41分発行